

2017年8月22日

七ヶ浜みんなの家 きずなハウス通信 vol.7

RSY 七ヶ浜事務局

7月21日(金)、おかげさまで『七ヶ浜みんなの家きずなハウス』が、無事にオープンいたしました。

オープニングセレモニーには、七ヶ浜町町長をはじめ、復興庁宮城復興局次長（吉野復興大臣祝辞代読）、店頭募金で多大なるご協力をいただいたファミリーマート副社長（旧サークルKサンクス）様をはじめ、これまでご支援いただきました企業、NPO、大学関係者、そしてたくさんの子供たちを含めた住民合わせて、約500名が集っていただきました。第1部の式典に続き、第2部はNaNa5931のオープニングアクトから始まり、ボー食い競争（パン食い競争のボーちゃん焼き版）、宝探し、ビンゴ大会などのお楽しみ企画を行いました。更に、地元ボランティアの方が調理したカレーライスや釜焼きの焼き立てピザの振る舞い、餅まきならぬ駄菓子まきなど盛りだくさんな1日でした。

翌日からは夏休みになったこともあり、子どもたちは宿題を持って、年配の方はお孫さんと一緒に、更には「テレビで見て」と初めての方もお越しいただくようになりました。

一か月経った今では、「特別なイベントはちょっと苦手」と遠巻きだった“常連さん”達も徐々に顔を出してくれ、新しい建物にも、これまでと変わらぬ笑顔が戻ってきました。

現在の運営は、7名中6名が地元スタッフという体制で行っています。またオープニングセレモニーに際しては、たくさんの方が運営に関わっていただきました。建物だけでなく、運営の担い手も地元化が進みつつあります。これからも「住民の住民による住民のための”七ヶ浜みんなの家きずなハウス”をめざし努力してまいりますので、引き続きのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



町民の憩いの場となるように



ボー食い、宝さがし、ビンゴは外



夏休みのお客様・その1



夏休みのお客様・その2